

## 建 物 識 別 番 号 標 示 工 事 仕 様 書

### 1. 工事の目的

震災等災害時において、応急対策の活動拠点となる庁舎、避難所となる学校及び救急患者等の搬送先である公的病院の公共建物の屋上に特定の番号を標示し、ヘリコプター等の航空機による上空からの建物識別を容易にすることにより、迅速且つ的確な活動を展開するもの。

### 2. 工事の概要

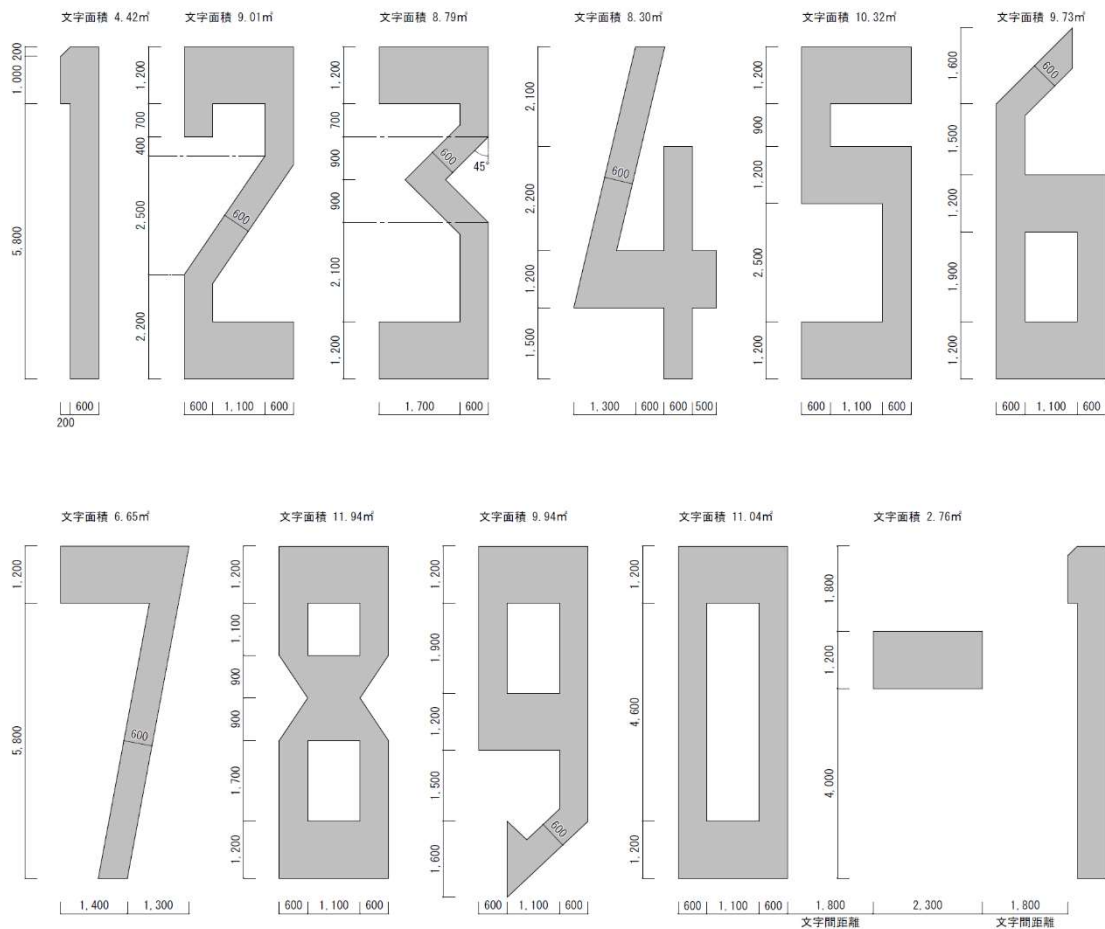
#### (1) 建物識別番号標示工事

#### (2) 標示概要

- ア. 表示番号 建物の屋上に表示する番号等は、別に定めた番号とする。
- イ. 文 字 数字等の字体及び規格は、次のとおりとする。  
なお、建物屋上の表示場所の制約等、合理的な事由により規格どおり表示できない場合は、監督員と協議のうえ、多少縮小して表示しても差し支えないものとする。
- ウ. 表示位置 表示位置は、建物と平行とし、原則として、南方向の上空から見て識別しやすいような場所に表示するものとする。  
別紙見取図のとおり。
- エ. 塗装仕様
- (ア) 素地調整 既存の表示があれば剥離のうえ、4種ケレンで行う。
- (イ) 養生 テープ養生とする。
- (ウ) 塗 装
- ・ 塗装規格 路面標示用塗料常温型 J I S - K 5 6 6 5 1種
  - ・ 色 彩 原則として白色とする。下地が白・灰色の場合は、黄色とする。
  - ・ 塗装回数 下塗り、上塗り各1回とする。
  - ・ ガラスビーズ ガラスビーズ J I S - R 3 3 0 1 を文字の塗装表面にムラのないように散布する。
- (エ) その他 焼き付けは行わない。
- オ. その他
- (ア) 上記仕様にて不都合な場合は、本市と協議のこと。
- (イ) (仮称) 水橋地区義務教育学校 標示番号「1-102」

資料 11 建物識別番号標示工事仕様書

(単位：m)



各文字の面積

1 = 4.42 m <sup>2</sup>	2 = 9.01 m <sup>2</sup>	3 = 8.79 m <sup>2</sup>
4 = 8.30	5 = 10.32	6 = 9.73
7 = 6.65	8 = 11.94	9 = 9.94
0 = 11.04	- = 2.76	